

The World Times —12月号—

2-1 小縄真奈 1-4 谷本一真

寒さが厳しい季節となり2025年の終わりが見えてきましたね。今年の訪日外客数は4000万人を突破し最多記録を更新し続けています。外国人の方を目にする機会も多くなってくるなか文化の違いを感じる機会もあるかと思います。そこで今回は海外と日本の様々な「違い」について調べました。

「タクシー」の違い

座る位置の違い

日本では一人でタクシーに乗車する際、客は後部座席に座るのが一般的ですよね。

しかし、世界の国の中には助手席に座るのが一般的な国もあるんです。

例えばオーストラリア、ニュージーランド、アイルランド、ノルウェーなどの北欧などの国々です。

(北欧はどちらでも大丈夫)

反対に、日本や韓国、アメリカ、中国、フランスやドイツなどのヨーロッパ圏などでは後部座席に座るのが一般的です。都市部は後部座席、地方は助手席という国もあります。

まとめると、英語圏の国の地方では助手席、アジア、北米、ヨーロッパの国々の都市部では後部座席に座るのが一般的という傾向があります。



なぜこういった違いが生まれた？

オーストラリアやアイルランドなどフラットかつフレンドリーな文化をもつ国は助手席に座る傾向が強いです。これらの国々では会話を重視するため、後部座席に座るとよそよそしいと感じられかねません。北欧では平等意識と実用主義が絡んでいます。客と運転手で格差をつけず、かつスペースを有効に使うという意識から助手席が一般的になったと考えられます。

日本や韓国ではおもてなしを受け取る文化、上下関係を重視する文化から、アメリカやヨーロッパでは防犯の面から距離感を保つという意味で後部座席が一般的になっています。ヨーロッパでは馬車が使われていたので貴族社会の名残とも言えますね。

「撮り鉄」の違い

鉄道の撮影の規制

インドや中国、ロシアでは公共交通機関の撮影が禁止、制限されています。

安全上の理由から制限がかけられているため、守らないと警察の取り締まりを受ける可能性があるのでご注意ください。

共産主義国であることとの関係

共産主義国では個人の行動に対する監視が強化される傾向があります。また、鉄道は軍事的にも重要であるため、鉄道の撮影が情報収集やスパイ活動につながることを恐れています。

「考え方」の違い

今回は、この違いについて詳しく調べるために、クラスにいるカナダからの留学生にインタビューを行いました。彼はカナダ生まれ、アメリカ育ちなので、以下の質問を行いました。

1・「文化的な」違いは何か？

彼が日本に来て、最も違いを感じたのが、日本人の清潔や綺麗に対するこだわりと、長時間の仕事及び学校での勉強だったそうです。これについて、カナダやアメリカではどのような状況なのか更に質問しました。

<北米での衛生の常識>

日本では、「来た時よりも美しく」や「立つ鳥跡を濁さず」という言葉にも現れているように、清潔さを追及し、それを維持することが幼少期から当たり前のことだとされています。しかし、その一方で、アメリカには学校に「用務員」という、清掃の専門家がいます。そのため、掃除をするという習慣がなく、掃除の時間がありません。また、日本ほどポイ捨てに関する規制が厳しくなく、街中や道路にごみが散乱していることも、日本の街並みの清潔さに驚く理由です。

<北米での仕事や学校>

アメリカの学校は、通常午前8時から午後3時までで、週に5回です。学校は日本とさほど違いはありませんでしたが、職場に大きな違いが見られます。日本では「長く働くこと＝仕事への熱意」とみなされ、夜遅くまで働くことが当たり前である。その一方、アメリカでは、ワークライフバランスが意識され、自由に働き方が選べるため、仕事時間が全体的に短くなります。

2・「人とのかかわり方」の違い

アメリカの人は、他者との関係性や友好関係を比較的意識しますが、日本の人は勤勉で、仕事や他者との関係を「壊さない」ことを意識しているらしいです。詳しく調べると、アメリカは、「自分」としての主張を大切にし、自己主張を互いにし、意見をぶつけ合うことで、互いを尊重しあい、関係を深めることが一般的です。そのため、道中で見知らぬ人に話しかけても、長時間話ができるそうです。しかし、日本では、「空気をよむ」という言葉に端的に現れているように、今後を見据え、他者との関係が悪化することを恐れます。そのため、友好的に接するというよりかは、関係を維持する、または他者に気を使って自分の感情を押し殺すといったことが多いです。

<全体を通して> 全体を通して、日本及び日本の人について、彼は「素直であり、静かな人が多い。これは、日本の人がアメリカなどと比べて、控えめな性格であることを示唆しているのではないか」と言っていました。また、「日本はアメリカと文化が多く違うところもあれば、似ているところもあり、興味深い」と言っていました。

参考文献 <https://www.wavenetwork.com.au/australia/transport.html> <https://schoolwith.me/columns/33601>

<https://life.awaisora.com/2025/07/17/381b012a-ef35-45e5-a947-afa7edfe9b5f/> <https://www.iss-ryugakulife.com/useful/27479.html>